

その日
神はいなか
つた







大人一人なんですよ
つまんなくない？

いいえ

捨て子だった私を
育ててくださった姉たちと同じように
みな成長を見守り、

そしていつも私を助けてくださる
神にこの身を捧げることが
何よりの幸せなのです

ふーん
ごちそうさま

お口に合いましたでしょうか

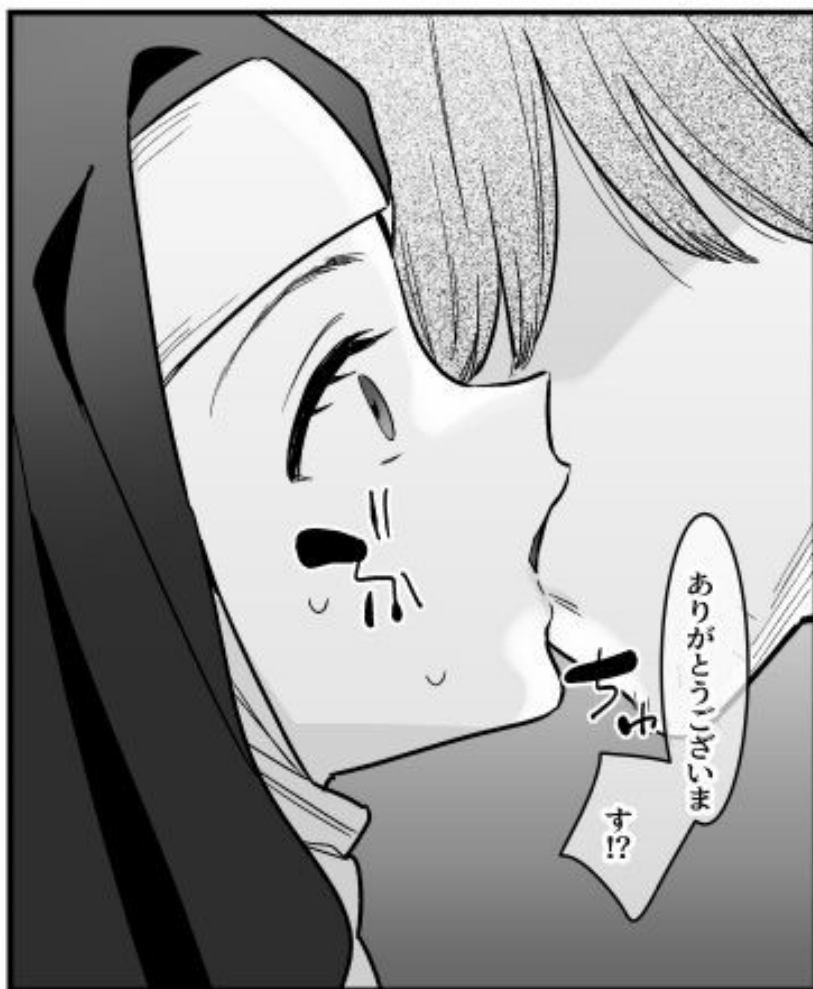
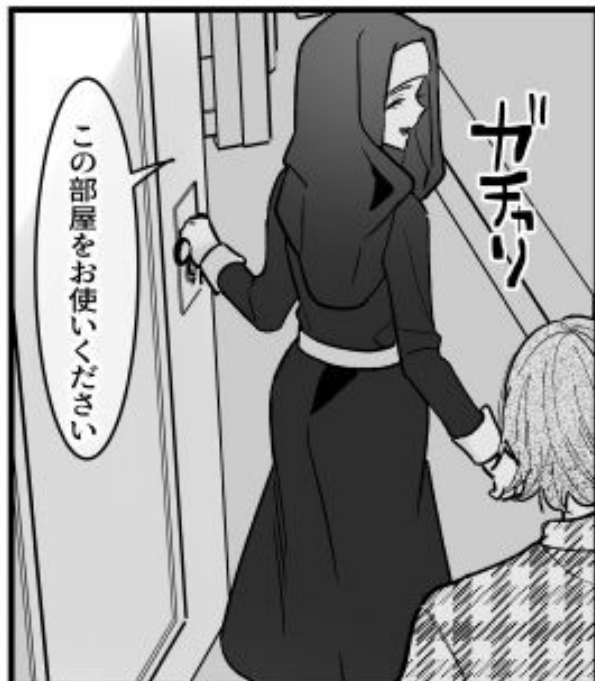
まあ普通

きょうだいが

もう休みたいんだけど

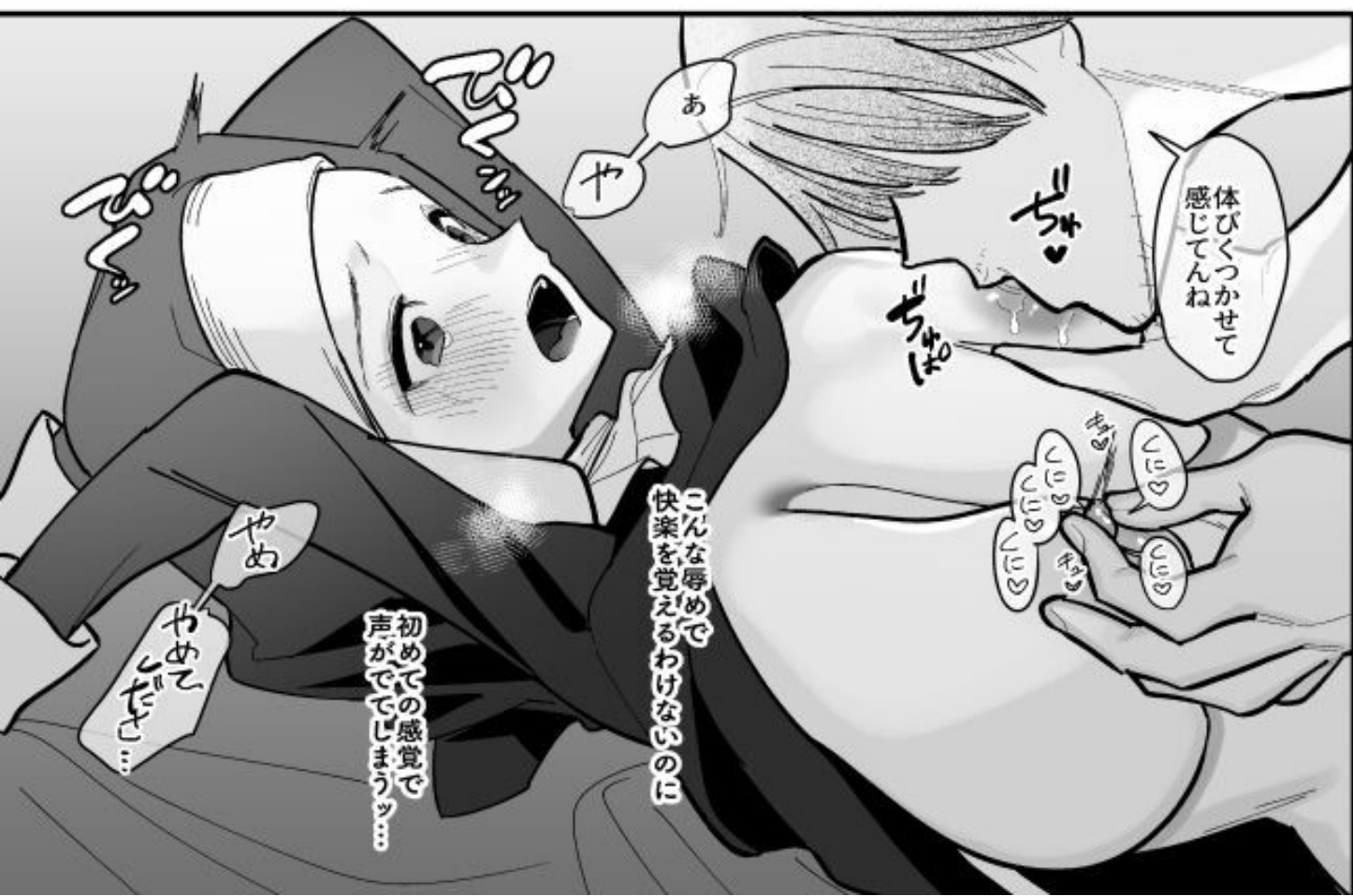
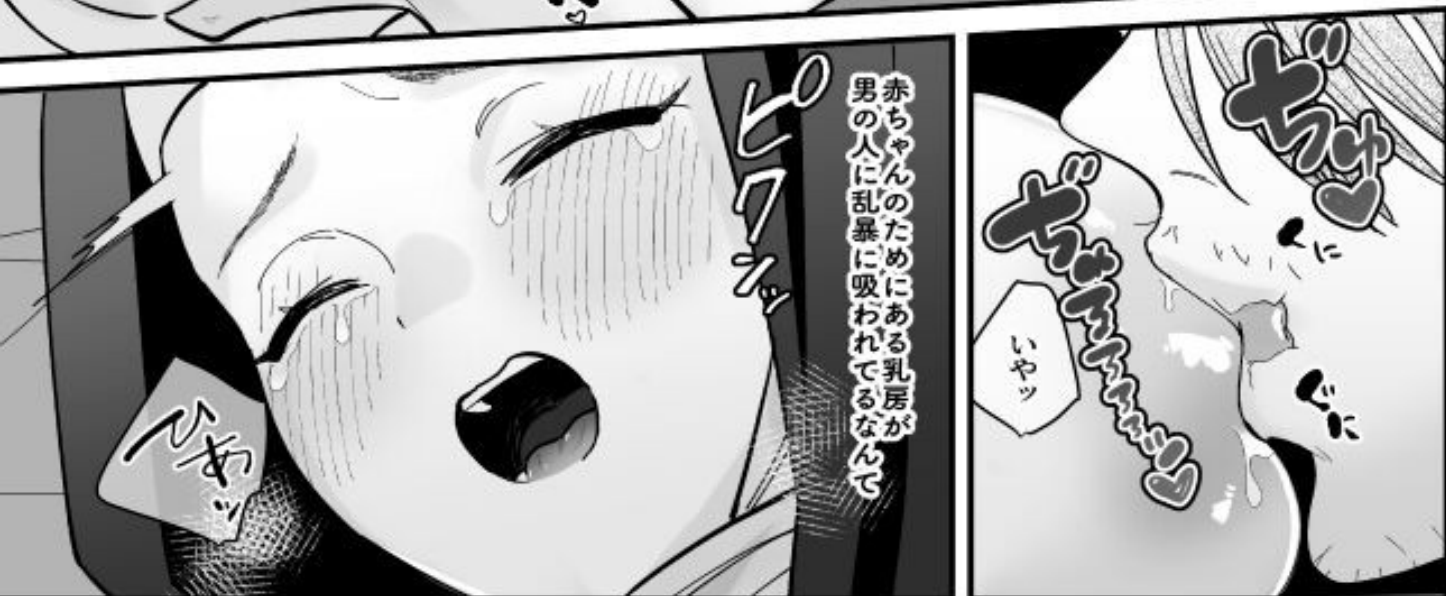
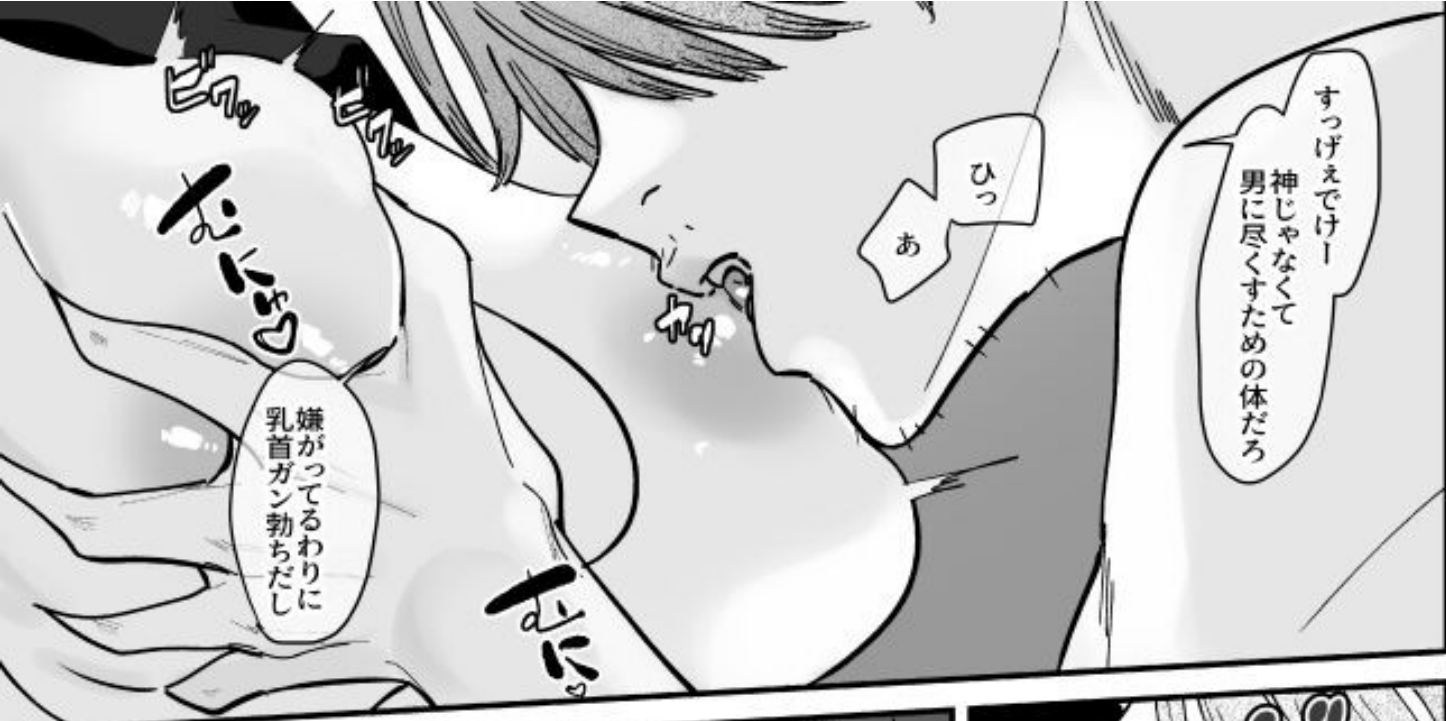
あ、
長旅でお疲れですもんね

それでは
滞在していただき
部屋に案内いたします









なのに吸われるたびに
体の奥が

ぞくぞくして...

れろ

いや...

れろ

うっわ

びしょびしょじゃん

下着ぐつしよぐしよだけど

ぐちゃ♡

わ♡

ほら
脱ぐよ

いやっ

だめです!
本当に...

もう

ゆるしてー...

シスターって
毛の処理とかしないんだ

てか濡れすぎ笑

お

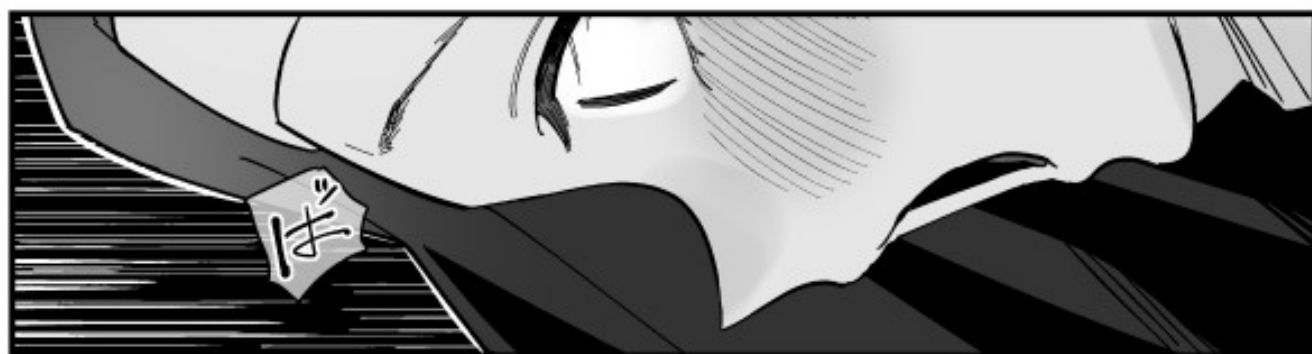
わ...

とろ

あ

自分でもあまり見たことがない
誰も見るのがないところ

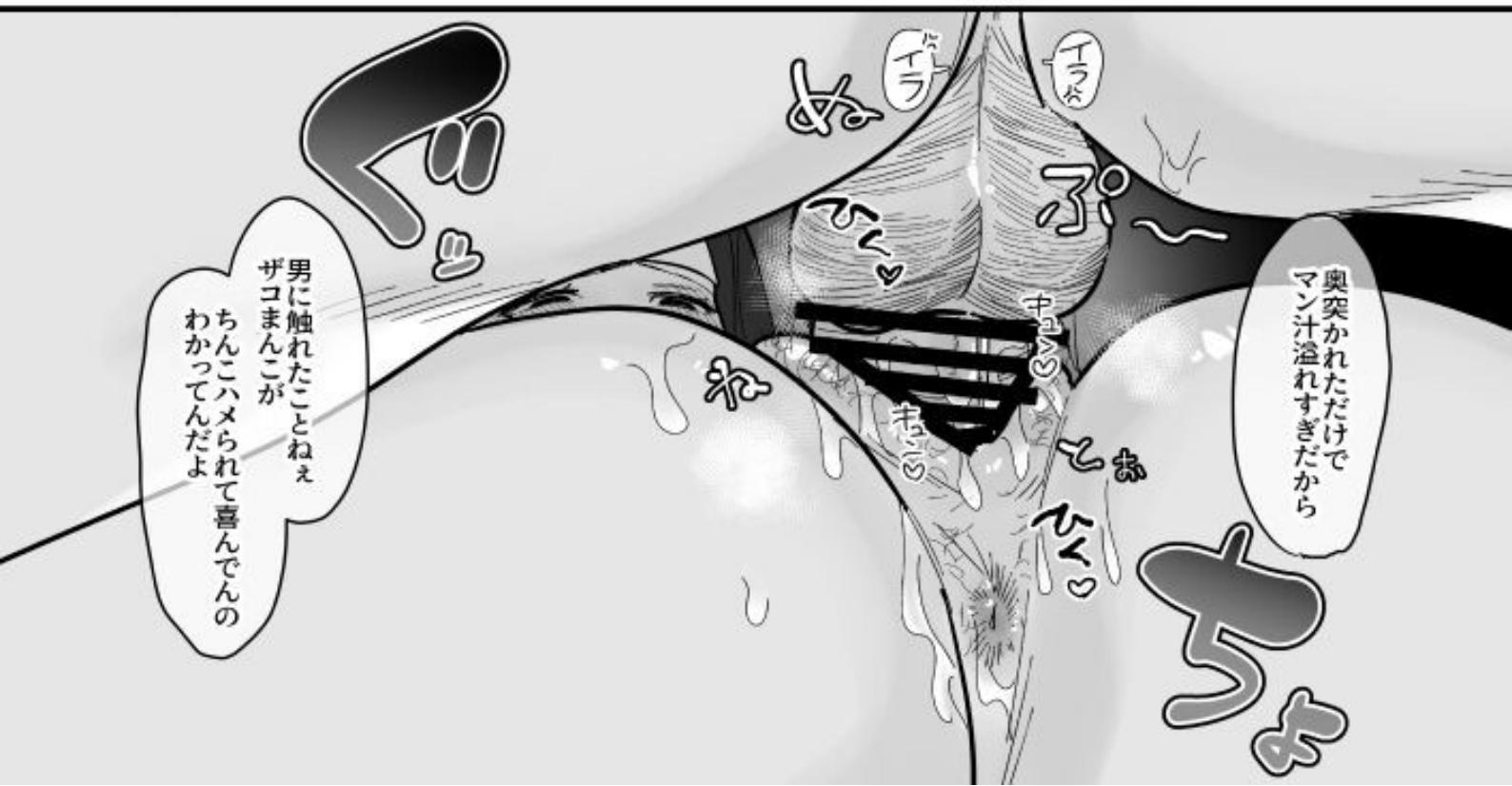
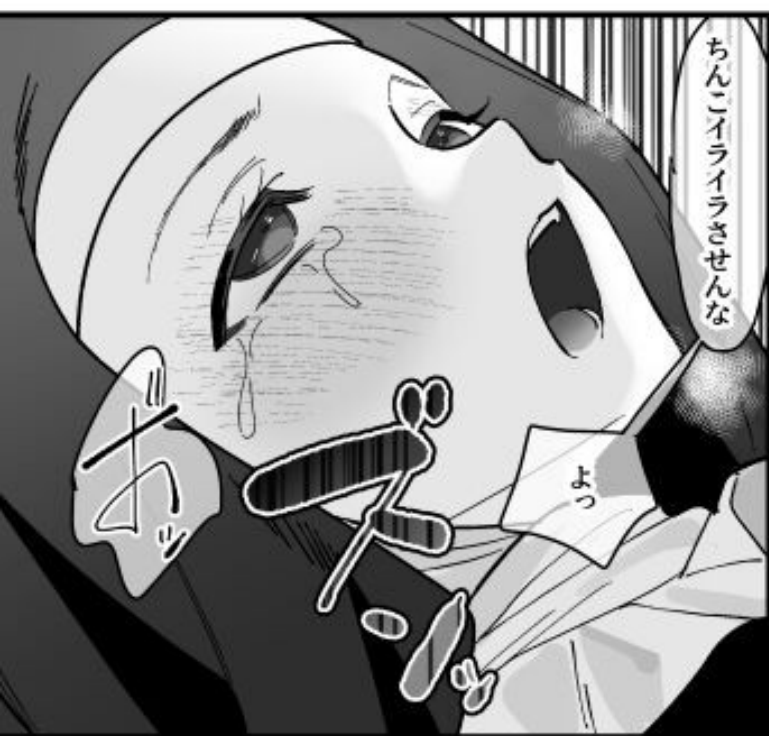
私の恥部が今日会った男性に
まじまじと見られてしまうなんて















精子搾られるッ



それなのに

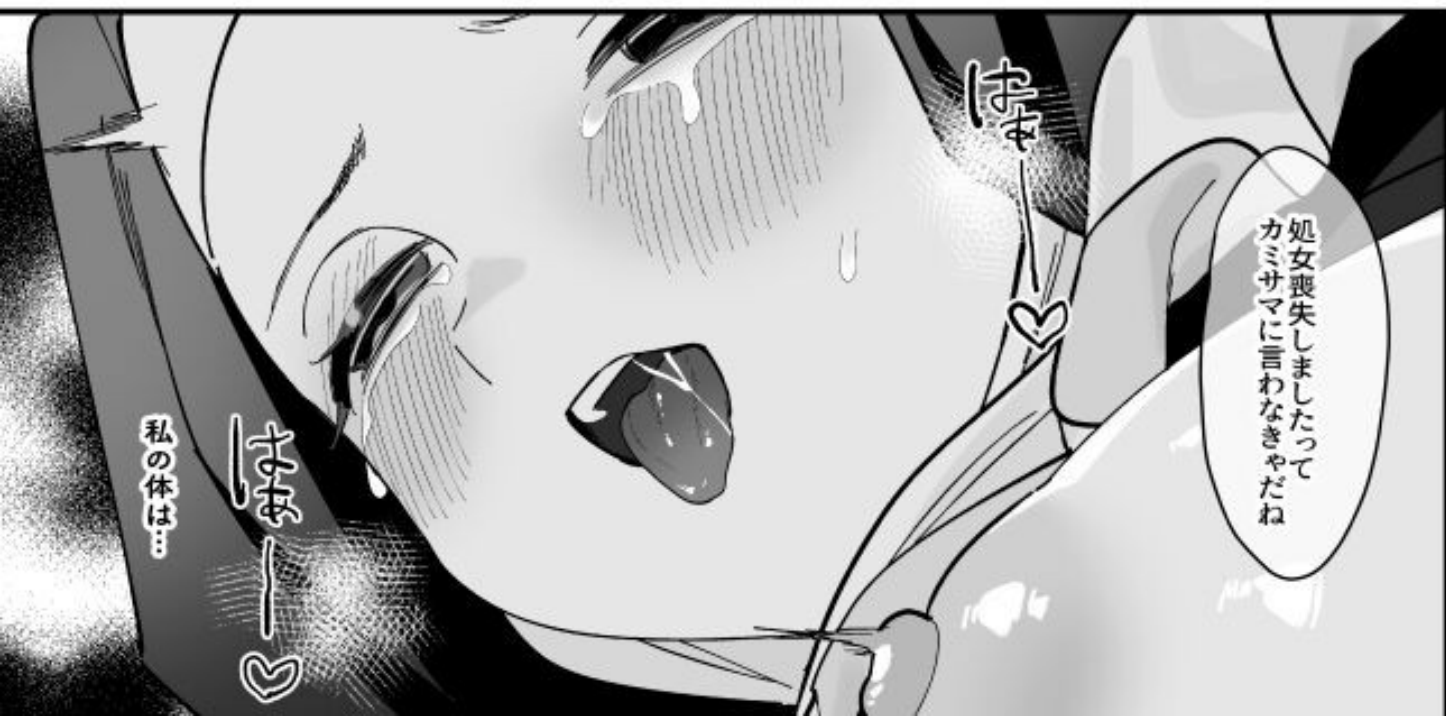
神に捧げた純潔を
ただの性処理に奪われてしまった

はぁ



膣内に出てる……

こんな熱い精液が私の体内に



私の体は...

はぁー♡

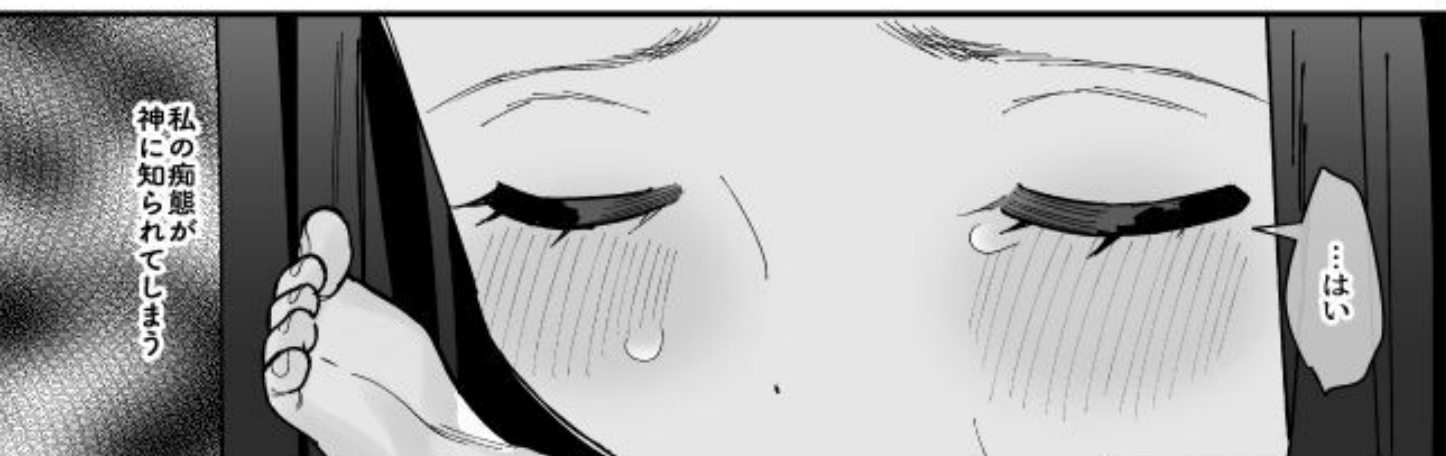












いつでも生ハメ出来る
オナホまじ最高ー

性処理の道具みたいに
扱われてる

あーやばッ
あー…
とろとろであつくて

うっ
ちんこ持っていられるッ

シスターも俺のちんこ
気に入ってくれてよかったわ

どうか目をお瞑りください



ああ

神よ



